障害が発生している（リカバリ処理が必要）表領域の調査

障害発生の表領域に対する情報

※ データベースへの**マウント状態**、もしくは、障害発生表領域の**オフライン状態**で実行可能

1．表領域と物理ファイル名の対応調査 と バックアップ・モードの確認

```
col DF_NAME format a30
select t.name AS "TB_NAME", d.file# AS "DF#", d.name AS
    "DF_NAME", b.status from v$DATAFILE d, v$TABLESPACE t,
    v$BACKUP b WHERE d.TS# = t.TS# AND b.FILE# = d.FILE#;
```

TB_NAME	DF#	DF_NAME	STATUS
SYSTEM	1	/app/oracle/oradata/ora10g/system01.dbf	ACTIVE
SYSAUX	2	/app/oracle/oradata/ora10g/sysaux01.dbf	NOT ACTIVE
USERS	3	/app/oracle/oradata/ora10g/users01.dbf	**CANNOT OPEN FILE**

結果出力の STATUS 列で、

CANNOT OPEN FILE と表示されたものが、**障害発生中**の表領域

ACTIVE と表示されたものが、**バックアップ・モード中**

NOT ACTIVE と表示されたものが、**非**バックアップ・モード中

2．リストア及びリカバリ処理が必要なファイル名の確認方法

```
select * from v$RECOVER_FILE ;
```

FILE#	ONLINE	ONLINE_	ERROR	CHANGE#	TIME
ファイルのリストアが必要な状態時：					
5	OFFLINE	OFFLINE	FILE NOT FOUND	0	---
			エラー理由：ファイルが見つからない		
ファイルのリストアを行った後の状態					
5	OFFLINE	OFFLINE		723270	07-01-03
			SCN 番号 723270 からのリカバリ処理が必要		

※ **CHANGE＃列の値が、0 の場合は**最初からのリカバリが必要、すなわち**データがすべて障害となっている**ことを示している

正常時には、レコード自体が表示されない。